

[夷隅感染症情報] (2020年 第11報)

2020年第43週 ～ 2020年第46週 (R2年 10/19 ～ 11/15)

1 管内の感染症発生状況

管内では、第44週に日本紅斑熱の発生届が1例ありましたが、住所地が管外の方でした。定点医療機関から報告があった疾患は、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎、突発性発しんでした。

2 千葉県内の感染症発生状況 (千葉県結核・感染症週報 第46週より)

二類感染症	今週	累計(年)
結核	19	806
三類感染症	今週	累計(年)
コレラ	0	1
腸管出血性大腸菌感染症	3	119
腸チフス	0	4
四類感染症	今週	累計(年)
E型肝炎	0	20
A型肝炎	0	2
つつが虫病	0	10
デング熱	0	7
日本紅斑熱	0	14
マラリア	0	3
レジオネラ症	1	91

五類感染症(全数)	今週	累計(年)
アメーバ赤痢	0	29
ウイルス性肝炎	0	11
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	51
急性弛緩性麻痺	0	1
急性脳炎	1	45
クロイツフェルト・ヤコブ病	0	7
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	32
後天性免疫不全症候群	2	31
ジアルジア症	0	1
侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	11
侵襲性肺炎球菌感染症	1	59
水痘(入院例)	1	12
梅毒	2	116
播種性クリプトコックス症	0	3
破傷風	0	3
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	6
百日咳	0	78
風しん	0	6
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	1

指定感染症	累計(年)
新型コロナウイルス感染症*	5,937

*千葉県報道発表による(11月17日15時現在)

3 新型コロナウイルス感染症について

〈千葉県ホームページより〉

1) 新型コロナウイルスについては、感染者の発生が続いています。

(千葉県内で確認された感染者数 : 令和2年11月18日15時現在)

陽性者数(累積) ()内は新規感染者	現在の感染者数	退院・療養終了	死亡
6,003(66)	644	5,275	84

(PCR検査実施状況 : 令和2年11月16日現在)

累積検査実施人数 (陰性化確認検査を除く)	直近1週間の検査人数	直近1週間の 陽性者数	直近1週間の 陽性割合(%)
148,372	5,537	374	6.75

※ 医療機関や高齢者施設ではクラスターが発生しています。日ごろから体温測定や症状の確認等健康管理を徹底し、発熱がある時や体調不良時は、仕事を休む等自宅待機(外出を控え)とし、早めに受診しましょう。

※ 人と接する場合は、3密(密閉・密集・密接)を避け、マスクを着用しましょう。

2) 千葉県新型コロナウイルス感染症対策本部会議が 11 月 13 日に開催されました。
『季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症との同時流行に備えた外来診療・検査体制について』 以下のとおり提示されました。

季節性インフルエンザと新型コロナウイルス感染症との同時流行に備え、県民の皆様が地域の診療所など多くの医療機関で速やかに発熱等にかかる相談・診療・検査を受けられる体制を整備し、11 月 16 日から運用を開始することとしましたのでお知らせします。
県民の皆様に必要な時に必要な医療を提供できるよう、季節性インフルエンザのピーク時に向けて、引き続き体制の拡充に努めてまいります。

1. 発熱等により医療機関の受診を希望する場合の相談先

感染拡大防止のために必ず事前に電話相談をお願いします。

(1) まずは、地域の身近な医療機関に電話相談

日ごろ通院している医療機関か、お住いのお近くにある医療機関に電話で相談してください。

- 当該医療機関で、診療が可能な場合は、事前に予約をして受診してください。
- 当該医療機関で診療ができない場合は、相談窓口を案内されます。

(2) 相談するところに困った場合には、相談窓口へ連絡

千葉県発熱相談コールセンターや市町村、発熱相談医療機関などにお問い合わせください。

- ※相談窓口については、県のホームページに掲載します。
- 診療可能な医療機関を案内されます。

2. 診療・検査医療機関

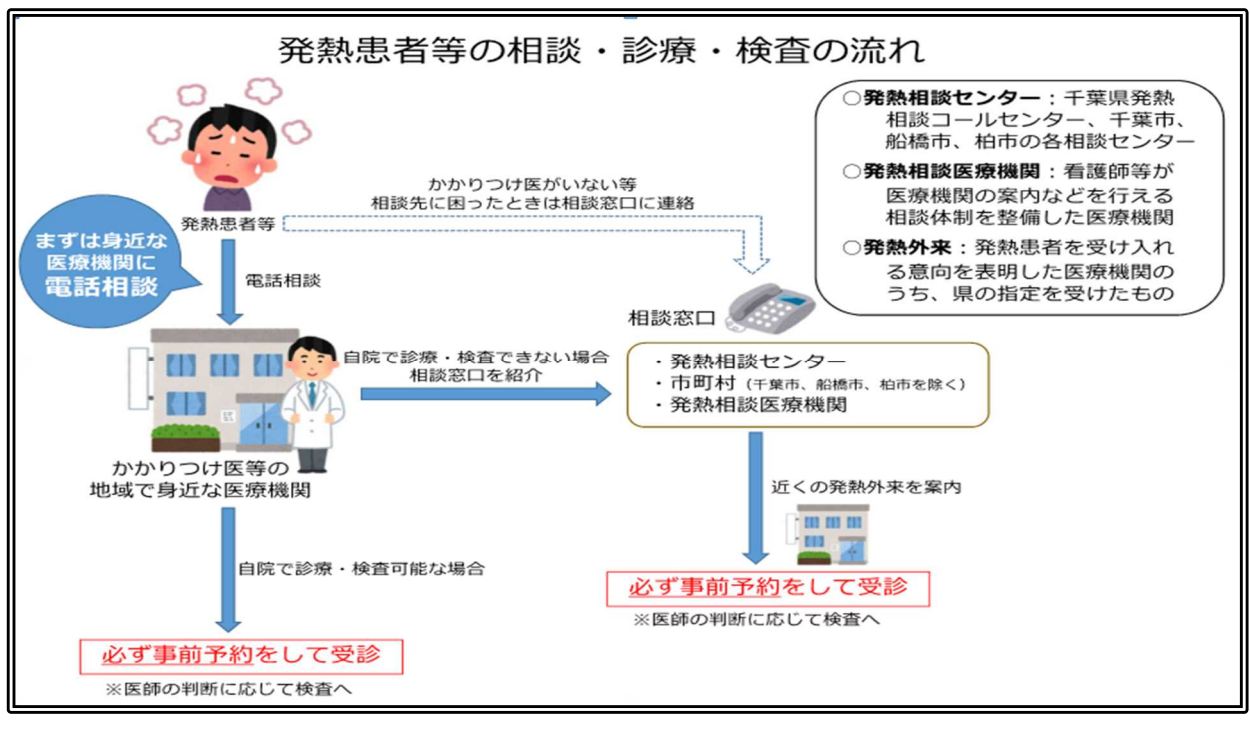
発熱患者を受け入れる意向を表明している診療所・病院

→ 819機関(11月12日現在)

- ・ 発熱外来の指定を受けていない医療機関を含みます。
- ・ かかりつけ患者のみの診療を行う医療機関を含みます。

※ 時間帯または動線を区別して、発熱患者とその他の患者とを分けることにより、感染防止対策を講じて診療する体制を整えています。

※ 地区の PCR 検査センター、病院などで検査を受けるよう案内されることがあります。



3) 新型コロナウイルス感染症の電話相談窓口に関する情報

◎コールセンター

(電話番号) 0570-200-613

(対応時間) 24時間(土日・祝日を含む)

(対応内容) 帰国者・接触者相談センターの紹介、新型コロナウイルス感染症に関する相談、感染の予防に関すること、心配な症状が出た時の対応など

※ コールセンターの電話番号が変わります

令和2年12月5日(土曜日)午前8時～ 03-6747-8414 に変わります。

◎夷隅健康福祉センター(保健所)での相談

(電話番号) 0470-73-0145

(対応時間) 平日の午前9時から午後5時

(対応内容) 新型コロナウイルス感染症に関する相談、感染の予防に関すること、心配な症状が出た時の対応など

<リンク先>

- ・ 国立感染症研究所 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/>
- ・ 千葉県健康福祉部疾病対策課 <https://www.pref.chiba.lg.jp/shippei/index.html>
- ・ 千葉県感染症情報センター(千葉県衛生研究所感染疫学研究室内)
<https://www.pref.chiba.lg.jp/eiken/c-idsc/index.html>
- ・ 厚生労働省 <http://www.mhlw.go.jp/>
- ・ 厚生労働省検疫所(FORTH) <http://www.forth.go.jp/>

4 12月1日は世界エイズデーです

HIV ≠ AIDS

世界エイズデー2020 のテーマ 『知ってる!? HIVとエイズのちがい』

HIVとは: **H**uman **I**mmunodeficiency **V**irus の頭文字を取ったものでヒト免疫不全ウイルスのことです。

エイズ(AIDS)とは: **A**cquired **I**mmuno **D**eficiency **S**yndrome の頭文字を取ったもので、日本語では後天性免疫不全症候群と言います。エイズはHIVに感染し、免疫力が低下することによって発症する病気です。

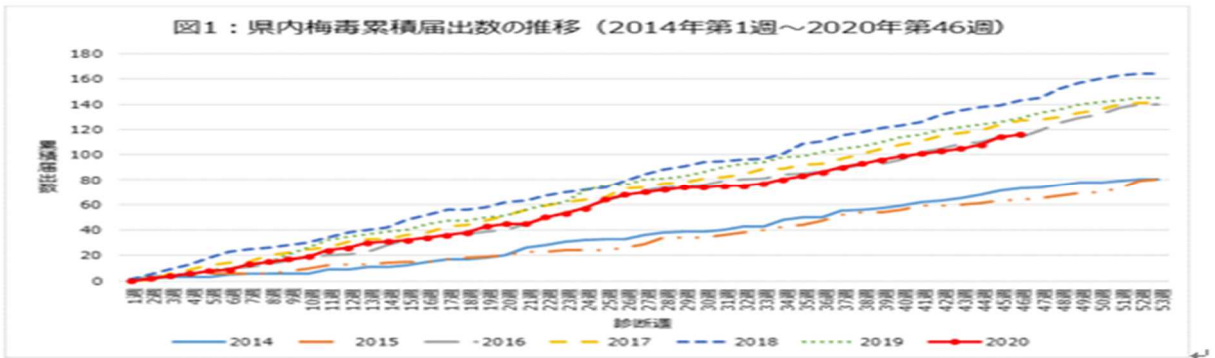
※ 効果的な抗HIV療法を受けて、血液中のウイルスの量が検出限界値未満に抑えられているHIV陽性者からは、性行為によって他の人にHIVが感染することはありません。このことをUndetectable(検出できない) = Untransmittable(感染しない)と言います。**U=U** は、「予防としての治療」という考え方をさらに進めた、エイズに関する差別や偏見をなくすためのメッセージです。

< 性感染症が増えています >

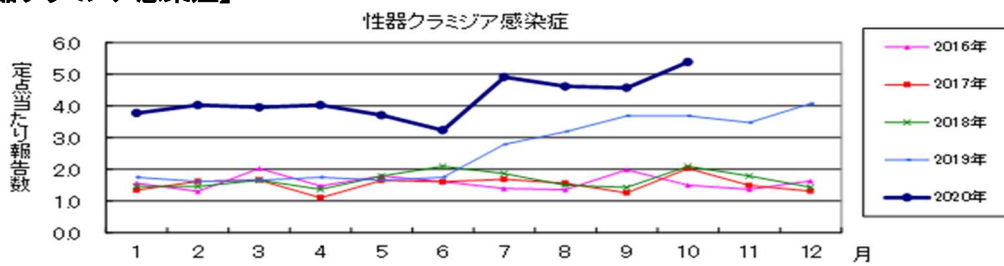
性感染症 = STI(Sexually Transmitted Infection) は性行為で感染する病気の総称で、若者を中心に感染者が増加しています。具体的には、梅毒、淋病、性器クラミジア感染症等10種類以上あり、HIV感染症・エイズもSTIの一つです。

以下に性感染症の届出数の推移を掲載しました。

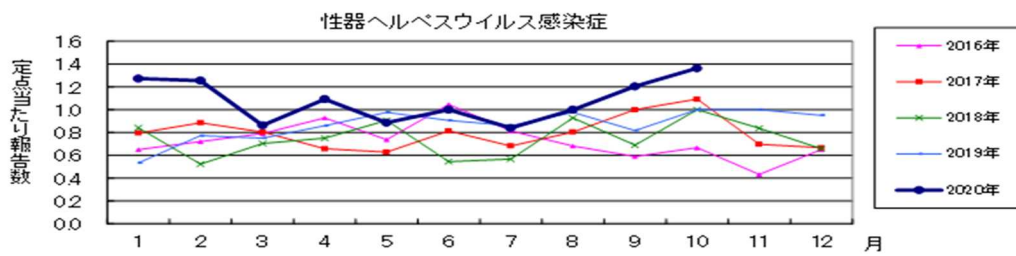
【梅毒】



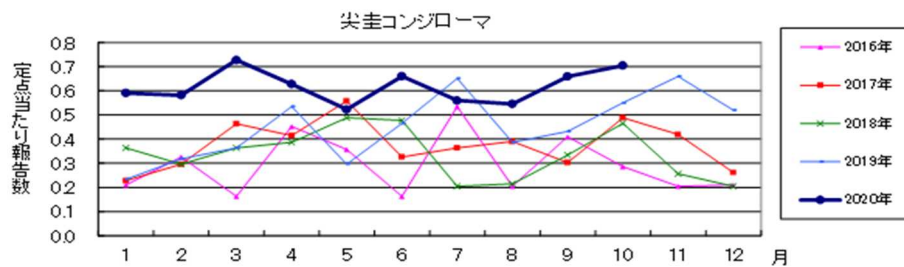
【性器クラミジア感染症】



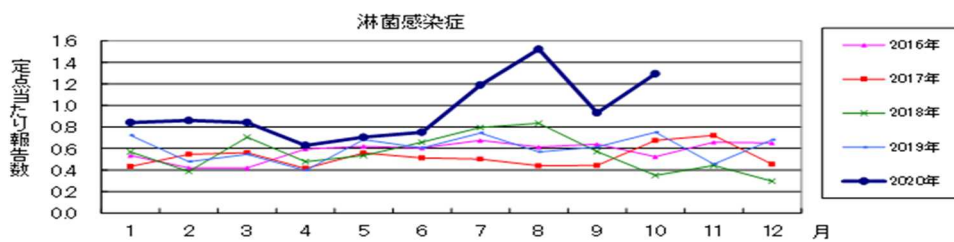
【性器ヘルペスウイルス感染症】



【尖圭コンジローマ】



【淋菌感染症】



●管内の全数把握感染症情報 ●

<類別・疾患別集計表>

区 分	43週-46週	累計(2020年 発生分)
1 類感染症	0	0
2 類感染症		
結核	0	9
3 類感染症	0	3(腸管出血性大腸菌感染症 3)
4 類感染症	0	4(つつが虫病 2 日本紅斑熱 2)
(※管内居住の患者数)		
5 類感染症	0	0
(※管内医療機関からの届出数)	0	0
	0	0

● 管内定点把握対象疾患 ●

疾患名 (インフルエンザ及び小児科定点疾患)	2020年 1週~ 46週の 累計	直近5週の届出数				
		2020年 42週	43週	44週	45週	46週
1 インフルエンザ(鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く)	369	0	0	0	0	0
2 RSウイルス感染症	3	0	0	0	0	0
3 咽頭結膜熱	2	0	0	0	0	0
4 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	92	1	0	0	0	3
5 感染性胃腸炎	32	1	1	1	0	0
6 水痘	2	0	0	0	0	0
7 手足口病	0	0	0	0	0	0
8 伝染性紅斑	9	0	0	0	0	0
9 突発性発しん	8	0	0	0	0	1
10 ヘルパンギーナ	5	0	0	0	0	0
11 流行性耳下腺炎	1	0	0	0	0	0

<参考>夷隅健康福祉センター管内の定点医療機関は、

インフルエンザ定点 : 5 医療機関

小児科定点 : 3 医療機関

の協力を得ています。

感染症情報の受信先設定について

日頃、感染症対策の推進に御協力いただきありがとうございます。

【連絡】

登録アドレスの廃止、変更等は連絡願います。

【利用にあたっての注意】

『夷隅感染症情報』の感染症の説明等は主に公的機関の情報を基に作られ、できるだけ最新で正確なものを発信するよう努めておりますが、御利用に際しては、利用機関の責任において御使用ください。また、メールの安全性についても県庁のネットワークシステムの一環として安全性の確保を図っておりますが、受信先におきましてもセキュリティー等の注意をお願いします。

※このアドレスは送信専用です。お問い合わせの際には下記まで御連絡ください。

<配信元>

千葉県夷隅健康福祉センター（夷隅保健所）

【お問い合わせ先】

isumiho3@mz.pref.chiba.lg.jp
